

# 「環境価値」

環境価値とは、再生可能エネルギーなどが、環境負荷の小ささによって付加価値として有する価値であり、太陽光、風力、水力などで作られた電気は、化石燃料を使用しない(温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>を排出しない)電力であるため、電気そのもののエネルギーとしての価値に加えて環境価値があると見なされます。

近年、企業などが経済活動において排出するCO<sub>2</sub>の削減に対する要求が社会的、政策的に高まっていることから、環境価値を取引する制度の整備も進んでおり、日本では「グリーン電力証書」、「J-クレジット」、「非化石価値」がこれに該当します。

制 度	グリーン電力証書	J-クレジット	非化石証書
施 行	2001年	2013年	2018年
主 旨	○ 再エネで発電された電気の自家消費電力量に対して証書の形で発行	○ 省エネ機器の導入などによる温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証	○ 再エネや原子力発電などの非化石由来の系統に流れる電力量に対して付与され非化石市場で取引
運 営	日本自然エネルギー(株)	経済産業省、環境省、農林水産省	資源エネルギー庁